

別 紙

寺泊地区保育園の統合について

分科会での討議内容

現在、おおこうづ保育園の中には子育ての駅「にこにこ」が併設されている。児童クラブも大河津地区だけなので寺泊地区にも児童クラブが欲しいなど寺泊地区の保育環境の向上につなげるために、子育ての拠点を新しく設け本山・白岩（野積は休園）・寺泊の保育園を統合し、その際には市のモデルになるようなものにしたい。なお、児童クラブの設置も含めた施設整備を望む。

また、「どうすれば寺泊地域に住みたくなるか」を考えるために立ち上げた「若者会議」のメンバーと「今、寺泊で必要なこと」「自分たちで出来ること」をテーマに意見交換を行った。

そこでもおおこうづ保育園のような施設が出来れば、広範囲で親子の交流が生まれ、小学校入学時における地域間の壁の解消も図られるなどの意見を踏まえ、第一分科会として、地域の声を長岡市へ要望するため、保育園の統廃合による子育ての環境整備を地域委員会に提言することとする。

要望書（原文）

寺泊地域委員会では、地域における身近な課題や地域振興などをテーマに、実現可能な方策などについて検討を重ねております。

現在、寺泊地区にある市立本山保育園、市立白岩保育園、市立野積保育園（休園中）及び私立寺泊保育園の4施設は、施設の老朽化と子どもの減少が進んでいる状況にあり、また、今後ますます多様化する保育ニーズに対応するため、保育園の環境整備が急務であると認識しているところであります。

このため、寺泊地区の4保育園を統合したうえで、寺泊保育園を主体とした民設方式での保育運営が望ましいと考えております。

つきましては、寺泊地区における保育環境向上のため、新設保育園の建設を要望いたします。

なお、新設保育園の建設に伴い、寺泊地区「子育ての駅」並びに「放課後児童クラブ」の併設もご検討頂きたく要望いたします。